

県産木材利用促進に向けた2023年度取組一覧（各局別内訳）

- 政策企画局 ○ ジブリパークの整備において利用
構造材や内装材で県産木材を利用
- 木製備品、木製賞状の導入を推進
愛知県SDGs登録制度において、県産間伐材を利用した木製登録証を使用
海外の大学との覚書の締結に際し、県産間伐材を利用した木軸ペンを贈呈
- 総務局 ○ 木製名札、木製賞状等の導入を推進
県産木材を利用した木製名札、木製賞状、木製パーテーション、木製在庁表示板を導入
- 「あいち森と緑づくり税」の納税者に対し森林整備の重要性をアピール
ホームページ等によりPR
- 防災安全局 ○ 木製名札の導入を推進
本庁課長補佐以上の職員に県産木材を利用した木製名札を導入
- 県民文化局 ○ 木製名札、木製賞状の導入を推進
本庁課長級以上の職員に県産木材を利用した木製名札を導入
県産木材を利用した在庁表示板を導入
県産木材を利用した木製賞状を導入
- NPOの活動支援を通じて、県産木材利用の普及啓発を推進
NPOへの支援を実施
- 愛知県立芸術大学の整備において利用
彫刻交流棟の構造材などで県産木材を利用
- 環境局 ○ 東海自然歩道や自然公園施設等の整備や改修工事において利用
愛知県弥富野鳥園内観察小屋 1.10 m³（うち県産木材0.83 m³）
東海自然歩道 2023年度実績 1.48 m³
- 木製名札、木製賞状等の木製品の利用を推進
本庁及び地方機関の職員に県産木材を利用した木製名札を導入
県産木材を利用した卓上名札を導入
県産木材を利用した在庁表示版を導入
県産木材を利用した木製賞状を導入
県産木材を利用した定規を作成して配布
県産木材を利用した鉛筆を作成し、イベントで配布
コピー用紙などの紙類や、いす・机といったオフィス家具、建築資材等を調達する際
には、森林認証材、あいち認証材又は間伐材が使用されている製品の調達を推進。
- 循環型社会の形成を推進
木質資源活用プロジェクトチームの会議開催
- 「あいち森と緑づくり事業」の実施により、森や緑、木材利用の大切さを周知
環境保全活動・環境学習への支援 82件
- 福祉局 ○ 事業者や市町村へ利用促進を働きかけ
事業者等に対し福祉施設における県産木材の利用促進を働きかけ
特別養護老人ホーム整備事業者に対するヒアリング時に県産木材利用促進を働きかけ
保育所等における木材の利用をPR

- 木製名札の導入を推進
本庁課長級以上の職員に木製名札を導入
木製在庁表示板を導入

- 保健医療局
- 木製名札等の導入を推進
本庁課長級以上の職員に県産木材を利用した木製名札を導入
県産木材を含む間伐材印刷用紙を導入
県産木材を利用した在庁表示板を導入

- 経済産業局
- 木製名札の導入を推進
課室長以上の職員に県産木材を利用した木製名札を導入
 - 工業分野での県産木材利用を促進するための技術指導、技術相談
技術指導 427 件、技術相談 1055 件
 - 木材製品（木質系材料）の高付加価値化と利用技術の開発
下地処理による木質内装材の光変色“ヤケ”の抑制

- 労働局
- 岡崎高等技術専門学校整備において利用
新館の内装に利用
 - 木製名札、木製賞状等の導入を推進
本庁課長以上の職員に県産木材を利用した木製名札を導入
県産木材を利用した木製配席図表示板を導入
県産木材を利用した木製在庁表示板を導入
県産木材を利用した木製賞状等を導入

- 観光コンベンション局
- 木製名札等の導入を推進
課長級以上の職員に県産木材を利用した木製名札を導入
木製在庁表示板の導入
イベントの景品として県産間伐材を利用したスマホスタンドを導入
 - 木材利用の普及啓発
イベントブースの構造材や看板等で県産木材を導入

- 農業水産局
- 土木工事等により利用
あさりとさかな漁場総合整備事業等で利用 0.7m³（工事看板）
 - 木製名札、木製賞状等の導入を推進
県産木材を利用した木製名札を導入
県産木材を利用した備品を導入

- 農林基盤局
- 施設の改修、県有林施設、土木工事、補助事業等により利用
県公館の内装木質化 エントランス天井 等 2.48 m³（うち県産木材 2.48 m³）
愛知県森林公園内こどもの家の内装の木質化 壁、床等（県産木材利用量 14.57 m³）
県有林事務所印所事業所の詰所及び車庫・倉庫 建築工事（延床面積 102 m²）
（うち県産木材利用量 21.3 m³）
県営住宅※において県産木材の利用を推進
※鳴海住宅、原山台住宅、野並住宅、平針住宅、清水住宅、上和田住宅
治山、林道、森と緑づくり 745.97 m³（うち県産木材 745.97 m³）
（柵工、階段工、型枠工、側溝保護工、木製縁端処理工、標柱工、看板工等）
あいち海上の森センターの整備 ウッドデッキ改修等 7.3 m³（うち県産木材 7.3 m³）
公共土木工事（工事看板等） 28.69 m³（うち県産木材 20.55 m³）

- 木製名札、木製賞状等の木製品の導入を進めるとともに働きかけ
県産木材を利用した木製賞状等を導入
間伐材紙製品を導入
県産木材を利用した木製名札を導入
間伐材印刷用紙、間伐材名刺を導入
課室内木質化の取組を推進
- 住宅を含む民間建築物等における木材の利用促進
PR効果の高い木造建築物等を支援
街区全体で統一的に建築物の木造・木質化を図る、先導的な取組を支援
木造率が低い非住宅建築物において設計・建築実証を実施
(設計実証5件、建築実証2件)
「あいち認証材制度」の運用を支援
県産木材を活用した産直住宅の建設を促進した。(貸付額 20,000千円)
- 木造建築技術者等の確保及び育成
木材利用を推進する技術者を育成するため、講座を開催
- 木造公共施設等での利用促進
市町村職員等に対して木材利用促進のための研修を実施
- 県産木材(あいち認証材)を活用した住宅づくりを支援
住宅等にあいち認証材を使用した消費者に木製の二酸化炭素貯蔵量認定証を交付
県産木材を活用した産直住宅の建設を促進 資金貸付額 20,000千円
- 住宅関連等イベントにおいて県産木材をPR
住宅関連イベントにおいて、(製材品・木材製品)をPR
- 認証された県産木材の供給
あいち認証材の普及・定着を促進
- 県産木材製品の安定供給を促進
県産木材製品を供給する事業者等に対して低利な運転資金等を貸付
- 松くい虫被害木をチップにして有効利用
チップの有効利用を促進
- 「あいち森と緑づくり事業」の実施により、森や緑、木材利用の大切さを周知
森と緑づくり体感ツアー、シンポジウムの開催
小中学生を対象に全国植樹祭の理念継承イベントを実施
- イベント等を活用して県産木材利用のPRを実施
県内各地で行われるイベントで県産木材をPR
あいち木づかい表彰を実施
- 県産木材を活用した新商品の開発、需要拡大を支援
大径材の有効利用を図るため調査等を実施
- 木材製品(木質系材料)の高付加価値化と利用技術の開発
愛知県森林・林業技術センターにおいて試験研究を実施
- 県産木材を活用した民間の技術開発を支援
愛知県森林・林業技術センターの木材開放試験室で試験器を貸付 28種

- 建設局
- 土木工事等により利用
道路整備・維持、河川、砂防、道路、下水道事業等で利用 115.45m³
(うち県産木材 115.45 m³) (水制工、工事看板等)
 - 愛知県リサイクル資材評価制度「あいくる」により木材の利用
公共土木工事分野でのあいくる材など間伐材(県産木材)の利用を推進
 - 木製名札、木製賞状の導入を推進
課長級以上の職員に県産木材を利用した木製名札を導入
優良工事施工業者表彰において木製賞状を導入
 - 「あいち森と緑づくり事業」の実施により、森や緑、木材利用の大切さを周知
美しい並木道再生 14箇所
- 都市・交通局
- 公園事業等により利用
都市、公園事業、港湾、空港等の整備事業で利用 22.23m³
(うち県産木材 22.23 m³) (工事看板等)
- 建築局
- 公営住宅等において利用
県営住宅における県産木材の利用を推進 6住宅
 - 住宅への木材の再利用、リユース
「あいちエコ住宅ガイドライン」により県産木材の普及啓発
 - 木造住宅に関する情報提供
住宅関連イベントにおいて、様々な住情報を提供
 - 木造住宅の耐震化を促進
木造住宅の耐震改修工事に対して助成
 - キャスビーCASBEEあいちにより、住宅・建築物への県産木材利用について評価
実施件数 9件
- スポーツ局
- 木製トロフィーの導入を推進
スポーツ大会の記念品等に県産木材を利用
- 会計局
- 木製名札等の導入を推進
全職員に県産木材を利用した木製名札を導入
県産木材を利用した在庁表示版を導入
課長以上の職員に県産木材を利用した木製卓上札を導入
- 企業庁
- 用地造成事業、水道事業により利用
用地造成事業(土砂流出防止策、仮設集水柵) 15.82 m³(うち県産木材 15.82 m³)
水道事業(工事看板) 11.56 m³(うち県産木材 11.56 m³)
 - 木製名札、木製賞状の利用等を推進
木製名札を導入
「優良工事施工業者表彰」で木製賞状を導入
- 教育委員会
- 学校施設等の建築・改修にあたって利用
岡崎特別支援学校校舎移転整備に木材を利用 196.08 m³(うち県産木材 50.31 m³)
城北つばさ高校の新体育館整備に木材を利用 260.05 m³(うち県産木材 96.96 m³)
県立学校の改修に利用 146.56 m³(うち県産木材 6.12 m³)

エコスクール・プラスの推進

- 木製グランプリ盾、木製名札を導入
愛知県高等学校職業教育技術認定事業の木製グランプリ盾で利用
- 高校生が、環境保全活動等を通じて木に親しむ環境づくりを推進
農業高校における実技講習（枝打ち、除間伐など）、実践的な知識・技術を習得する機会や林業や森林保護について学習する機会の提供
農業高校の文化祭や地域のイベント等における木材に親しむ機会の提供

警察本部

- 警察署の整備等により利用
交番に県産木材を利用した看板を設置 9箇所